

道路行政セミナー10年01月号 NO.016 2010年1月21日発行

☆☆ポイント☆☆

◆◆◆特集◆◆◆

◆◆◆LRT都市サミット広島2009について◆◆◆

(広島市 道路交通局 都市交通部)

次世代型路面電車システムの導入による新しいまちづくりを考える「LRT都市サミット広島2009」を、平成21年10月30日(金)及び31日(土)の両日開催した。この都市サミットは、地球環境にやさしい都市づくりに向けた公共交通振興のための都市間の連携強化を図ることを目的として広島市が主催したものであり、その開催結果の概要を紹介する。

◆◆◆富山市におけるLRT化の取り組みについて◆◆◆

(市内電車環状線開業)

(富山市 都市整備部 路面電車推進室)

富山市では、少子高齢化、市街地の拡散、中心商店街の衰退などの課題に対応するため、公共交通を軸としたコンパクトなまちづくりを推進している。

すでに本市では、富山港線のLRT化など公共交通の活性化を積極的に進めてきたところである。

このたび、中心市街地において既存の路面電車の軌道を延伸し環状運転を行う、市内電車環状線化事業を行い、平成21年12月23日に開業したところである。

本稿では、この市内電車環状線化事業について紹介する。

◆◆◆道路法令 Q&A◆◆◆

◆◆◆占用に係る道路法と電線共同溝の整備等に関する

特別措置法の特例について◆◆◆

(国土交通省 道路局 路政課 道路利用調整室)

占用に係る道路法と電線共同溝の整備等に関する特別措置法の特例について解説する。

◆◇◆地域における道路行政に関する取組み事例◆◇◆

★東北地方整備局路政課の取組み

～道路管理瑕疵及び広報活動の事例紹介について～

(東北地方整備局 道路部 路政課)

東北地方整備局における路政課の業務概要と具体的な取組み事例として「落氷雪等に起因する管理瑕疵事案」及び「道路ふれあい月間の取組みを中心とした広報活動」の2点を紹介致します。皆様の今後の道路管理及び広報活動の一助となれば幸いです。

★雪みち管理における地域共同の取組み

(山形県 土木部 道路課 保全整備室)

道路を管理していく上で、地域の皆さんの理解や協力が不可欠な今、特に冬期間は生活空間としての役割が大きい「雪みち」の除排雪について、正に道路と民地の垣根を取り払った地域協働の「排雪作業」と、自分たちの地域を自分たちで育てる、「歩道除雪」の二つの取組み事例（自助・共助）を「雪国やまがた」から紹介いたします。

★『いにしへの街道』協働による地域おこし

～共助による道路維持管理及び除雪の取組みについて～

(山形県西置賜郡飯豊町 地域整備課 建設室)

山形県飯豊町では、平成17年度から地域住民が町道補修等を主体的に取り組む「意欲と活力ある道普請支援事業」を実施しております。

また、高齢者宅道・通学路の除雪についても、地域に除雪機を貸与してボランティアで冬期間の安全確保に取り組んでいます。

今後、ますます住民と行政の協働が高まってくると思われます。

編集後記

いよいよ2010年がスタートしました。本年も、担当者一同より良い紙面づくりに取り組んで参りますのでよろしくお願いいたします。

さて、この年末年始はどのように過ごされましたか。

今年は休暇が少ないと言われており、自宅や近郊でゆっくりと過ごす方も多かったのではないかと思います。

私は大晦日の夜はというと、毎年、紅白歌合戦を家族で見るというスタンダードな過ごし方が定番となっていました。この年末だけは少し違う試みをしてみました。

東京・東銀座にある歌舞伎座がリニューアルの為、現在の姿を見ることができるのは今年4月まで・・・とうことで歌舞伎座前でお神輿を担ぐイベントが開催され参加をしました。

地元、木挽町（こびきちょう）の皆さんで担ぐお神輿を見るため、多くの皆さんが集まり寒い中大きな掛け声をかけていました。観光名所でもあり素晴らしい建築物を全面建替えしてしまうというのは反対の声も多く上がったようですが、築後84年改修後58年という歳月を考えると仕方のない事かもしれません。寂しさを感じながらも新しく生まれ変わる希望を感じさせるイベントとなりました。

年が明けて初詣を終えた後、自宅へ帰る途中の電車の中には、福袋を沢山持った女性達の姿が多く見られました。その姿を見ていると不況などどこ吹く風・・・これもまたある意味希望を感じさせる光景だったと思います。

新しい年を迎え、前向きで希望に満ち溢れた日々を過ごせますようお祈りいたします。本年もどうぞよろしくお願いいたします。(K)